

2013年4月

はりつるまさき種

(*Maytenus diversifolia* (Maxim.) Ding Hou)

はりつるまさき種審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この基準は、ニシキギ科 (Celastraceae) ハリツルマサキ属 (*Maytenus* Molina.) のハリツルマサキ種 (*Maytenus diversifolia* (Maxim.) Ding Hou) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 挿し木による発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 12個体
- iv) 提出する種苗は、重要なウイルスや病害虫に汚染されておらず、十分に健全なものであること。
- v) 提出する種苗は、審査当局が指示した場合を除き、薬剤処理やその他の処理をしていないものであること。これらの処理が行われている場合は、その詳細について記載すること。

III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分できる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 特性調査時期に10個体を下回らないこと
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
調査時期等 調査は、摘心後に伸びた最長の当年枝について、展開後の新葉及び成葉を同時に調査できる時期 (夏～秋頃) に行う。
成葉の調査は、当年枝の中間部に着生している典型的な葉を対象とし、また、新葉の調査は、十分に展開した直後の葉を対象とする。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され審査当局が合意した場合は前記栽培条件によらず栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準(Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般審査基準に基づくものとする。

均一性については、供試個体数が 10 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 樹姿 (形質 1)
- ii) 葉身の表面の斑の有無 (形質 17)
- iii) 葉身の表面の斑の色 (斑のある品種に限る。) (形質 18)
以下の区分とする。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 黄
- Gr.3 : 灰緑

iv) 葉身の表面の斑の模様（斑のある品種に限る。）（形質 19）

VI. 特性表で使用する記号の説明(Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
- QL : 質的形質
- QN : 量的形質
- PQ : 擬似の質的形質
- (+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

網掛け（特性表のピンク色の部分）：願書に添付する説明書（種苗法施行規則第7条、別記様式第2号）に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QL (+) G	樹姿	Plant: growth habit	株全体の姿	観察	1 2 3	直立 斜上 ほふく	upright semi-upright creeping		
2		QN	枝の長さ	Branch: length	当年枝（摘心後に伸びたもの）の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
3		QN	枝の太さ	Branch: diameter	当年枝の中間部の太さ	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick		
4		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	成葉の葉身の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		
5		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	成葉の葉身の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
6		QN	葉身の厚さ	Leaf blade: thickness	成葉の葉身の厚さ	測定 mm	3 5 7	薄 中 厚	thin medium thick		
7		PQ (+)	葉身の形	Leaf blade: shape	成葉の葉身の全体の形	観察	1 2 3 4	卵形 楕円形 円形 倒卵形	ovate elliptic circular obovate		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		PQ (+)	葉身の先端の形	Leaf blade: shape of apex	成葉の葉身の先端の形	観察	1 2 3 4	鋭形 鈍形 円形 小凹形	acute obtuse rounded retuse		
9		PQ (+)	葉身の基部の形	Leaf blade: shape of base	成葉の葉身の基部の形	観察	1 2 3 4	鋭形 鈍形 円形 心形	acute obtuse rounded cordate		
10		PQ (+)	葉身の周縁の形	Leaf blade: shape of margin	成葉の葉身の周縁の形	観察	1 2 3 4 5	全縁 円鋸歯状 鋸歯状 細鋸歯状 歯状	entire crenate serrate serrulate dentate		
11		PQ (+)	葉身の横断面の形	Leaf blade: shape of cross section	成葉の葉身の横断面の形	観察	1 2 3	平 やや凹 凹	flat slightly concave moderately concave		
12		PQ	新葉の表面の主な色	Leaf blade: main color on upper side of young leaf	新葉の葉身の表面の主な色	観察	1 2	黄緑 緑	yellowish green green		
13		QL	新葉の表面の斑の有無	Leaf blade: variegation on upper side of young leaf	新葉の葉身の表面の斑の有無	観察	1 9	無 有	absent present		

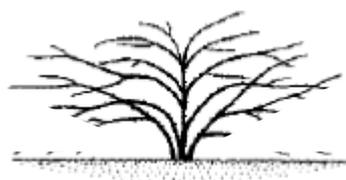
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14		PQ	新葉の表面の斑の色(斑のある品種に限る。)	Leaf blade: color of variegation on upper side of young leaf	新葉の葉身の表面の斑の色	観察		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
15		QL (+)	新葉の表面の斑の模様(斑のある品種に限る。)	Leaf blade: pattern of variegation on upper side of young leaf	新葉の葉身の表面の斑の模様	観察	1 2 3	爪斑 覆輪 中斑	tipped margined centered		
16		PQ	葉身の表面の主な色	Leaf blade: main color on upper side	成葉の葉身の表面の主な色	観察	1 2	黄緑 緑	yellowish green green		
17		QL G	葉身の表面の斑の有無	Leaf blade: variegation on upper side	成葉の葉身の表面の斑の有無	観察	1 9	無 有	absent present		
18		PQ G	葉身の表面の斑の色(斑のある品種に限る。)	Leaf blade: color of variegation on upper side	成葉の葉身の表面の斑の色	観察		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
19		QL (+) G	葉身の表面の斑の模様(斑のある品種に限る。)	Leaf blade: pattern of variegation on upper side	成葉の葉身の表面の斑の模様	観察	1 2 3	爪斑 覆輪 中斑	tipped margined centered		
20		QN	葉柄の長さ	Petiole: length	成葉の葉柄の長さ	測定 mm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

VIII. 特性表の説明 (Explanation on the Table of Characteristics)

形質 1 樹姿 Char.1 Plant: growth habit



1
直立
upright



2
斜上
semi-upright



3
ほふく
creeping

形質 7 葉身の形 Char.7 Leaf blade: shape



1
卵形
ovate



2
橢円形
elliptic



3
円形
circular



4
倒卵形
obovate

形質 8 葉身の先端の形 Char.8 Leaf blade: shape of apex



1
鋭形
acute



2
鈍形
obtuse



3
円形
rounded



4
小凹形
retuse

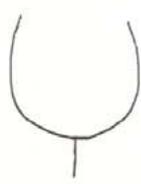
形質 9 葉身の基部の形 Char.9 Leaf blade: shape of base



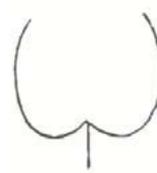
1
鋭形
acute



2
鈍形
obtuse



3
円形
rounded



4
心形
cordate

形質 10 葉身の周縁の形 Char.10 Leaf blade: shape of margin



1
全縁
entire



2
円鋸齒状
crenate



3
鋸齒状
serrate



4
細鋸齒状
serrulate

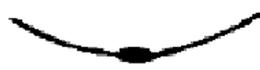


5
齒状
dentate

形質 11 葉身の横断面の形 Char.11 Leaf blade: shape of cross section



1
平
flat



2
やや凹
slightly concave



3
凹
moderately concave

形質 15 新葉の表面の斑の模様 (斑のある品種に限る。)

Char.15 Leaf blade: pattern of variegation on upper side of young leaf

形質 19 葉身の表面の斑の模様 (斑のある品種に限る。)

Char.19 Leaf blade: pattern of variegation on upper side



1
爪斑
tipped



2
覆輪
margined



3
中斑
centered